

1

人生の海の嵐に(新聖歌248)

1.

人生の海の嵐に もまれ来しこの身も
不思議なる神の手により 命拾いしめ

※ いと静けき港に着き われは今 安ろう
救い主イエスの手にある 身はいとも安し

2.

悲しみと罪の中より 救われしこの身に
誘(いざな)いの声も魂 摆すぶること得じ

3.

すさまじき罪の嵐の もてあそぶまにまに
死を待つは誰(たれ)ぞ ただちに 逃げ込め港に

【主イエスをほめよ】

主イエスをほめよ 主イエスをほめよ
主イエスをほめよ そのみわざを
われを罪より 救いあがない
主イエスをほめよ そのみわざを

【主はみ座におられる】

主は み座におられる 聖なるお方
イエスの愛をうけて 賛美をささげよう
主の 臨在の中で 大いなる勝利を
ほふられた小羊に こころから叫ぼう

※ 主に ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ
 主に ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

主の 聖なる宮に 今われらは行こう
聖徒らと共に主の み前であがめよう

5

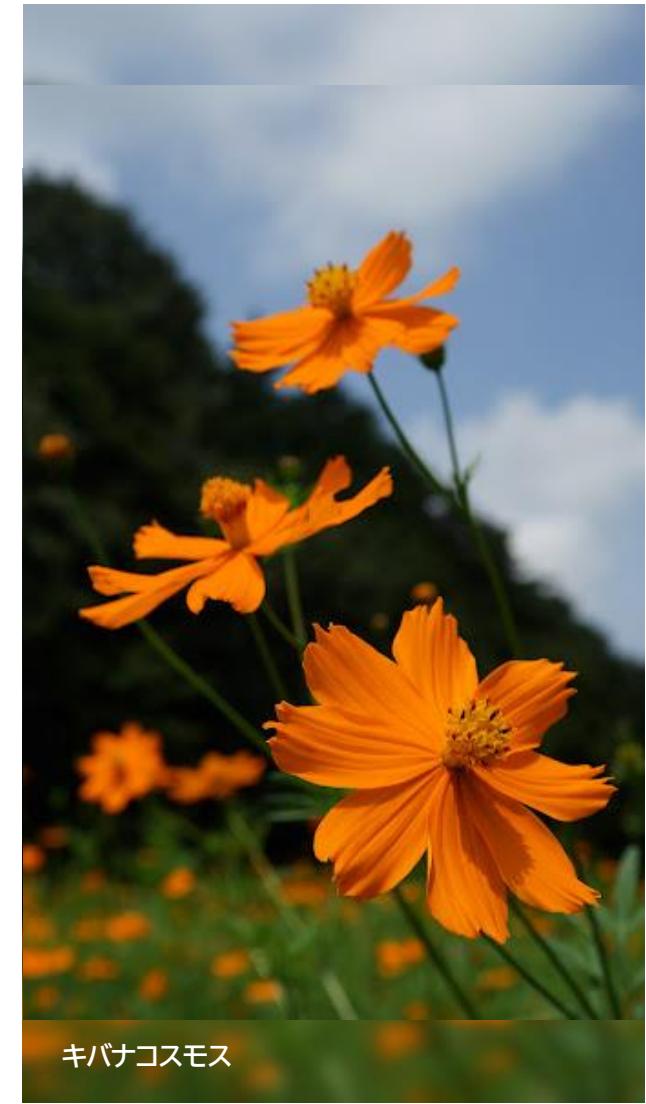
祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り
5. 日本と世界の平和を願って…

- ・大和カルバリー・チャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ・瀬戸カルバリー・チャペルと倉知牧師家族のため
- ・教会が成長しますように!
 - ①信徒の皆様が恵まれた信仰生活を送り、キリストの似姿に変えられる成熟と祝福に与りますように
 - ②新しい方が来られますように、未信者の方がイエス様を信じ、救われ、洗礼に導かれますように
 - ③地域の方々に良い証がたてられ、神の国が広げられますように。
 - ④瀬戸市・愛知県・日本全国・世界宣教のために用いられる教会となりますように。

信仰宣言

- 「私の家族は全員救われます」
 「日本にはリバイバルが始まっています」
 「私も用いられます」
 「すべての問題は解決します」
 「することなすこと、みな成功します」
 「私のまわりには奇跡が起こります」
 「すべてのことを感謝します」
 「イエス様がご一緒ですから」
 「ハレルヤ主よ感謝します」



キバナコスモス

祈りの小径(こみち)

Number:080 瀬戸カルバリー・チャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せとの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けされました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば ゆっくり読んで黙想しましょう。

マルコによる福音書16章9～20節

9 〔週の初めの日の朝早く、イエスはよみがえって、まずマグダラのマリヤに御自身をあらわされた。イエスは以前に、この女から七つの悪霊を追い出されたことがある。10 マリヤは、イエスと一緒にいた人々が泣き悲しんでいる所に行って、それを知らせた。11 彼らは、イエスが生きておられる事と、彼女に御自身をあらわされた事を聞いたが、信じなかった。

12 この後、そのうちのふたりが、いなかの方へ歩いていると、イエスはちがった姿で御自身をあらわされた。13 このふたりも、ほかの人々の所に行って話したが、彼らはその話を信じなかった。

14 その後、イエスは十一弟子が食卓についているところに現れ、彼らの**不信仰**と、**心のかたくななこと**をお責めになった。彼らは、よみがえられたイエスを見た人々の言うことを、信じなかったからである。

15 そして彼らに言われた、「全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。16 信じてバプテスマを受ける者は救われる。しかし、**不信仰**の者は罪に定められる。

17 信じる者には、このようなしるしが伴う。すなわち、彼らはわたしの名で悪霊を追い出し、新しい言葉を語り、18 へびをつかむであろう。また、毒を飲んでも、決して害を受けない。病人に手をおけば、いやされる。

19 主イエスは彼らに語り終ってから、天にあげられ、神の右にすわられた。20 弟子たちは出て行って、至る所で福音を宣べ伝えた。**主も彼らと共に働き、御言に伴うしるしをもって、その確かなことをお示しになった。**

3

默想(Life Art Meditation)の時間 (感じたこと・恵まれたことをノートします)

ローマ人への手紙 10章9～10節

9 すなわち、自分の口で、イエスは主であると告白し、自分の心で、神が死人の中からイエスをよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われる。
10 なぜなら、人は心に信じて義とされ、口で告白して救われるからである。

4

みことばの解説

「朝の宣言2021」今日は宣言の第4ブロックをみ言葉から学びます。



神様、あなたは超自然的な奇跡の神様です。病いと傷をいやしてくださいる御方です。私は心も体も健康で一日を過ごします。

危険や畏、悪い病気からも守られることを信じます。神様は私の経済を守り、生活の環境を整え、安心して生活できるようにしてくださいます。私は置かれた場所で花を咲かせ、イエス様の愛にとどまつて豊かな実を結びます。

「四重の福音」は、中田重治先生らが唱えた福音の神髄です。それに趙ヨンギ先生の「祝福」を加えて、私たちは福音(Good News)は5つに分けられると教えられています。

1. 新生(救い)
2. 聖化(きよめ)
3. 神癒(いやしと奇跡)
4. 祝福(目的のある繁栄)
5. 再臨(死を恐れない)

この第4ブロックでは、3と4の、神癒と祝福を大胆に宣言します。それはまた私たちの健康や生活を混乱させるすべての悪しき力からの守りの祈りでもあります。

レイクウッド・チャーチのジョエル・オースティン先生は、お母様が余命僅かの癌であると宣告されたときに、どのように母親が振舞ったかをこう書いています。

【母は、言葉によって自分の運命を変えました。神が語られるのと同じように自分に語ることが大切です。言葉は夢を実現させるのに不可欠なもので、ただ信じて思い描くだけでなく、信じて言葉にしなくてはいけないのです。】



心で信じ、告白する！この原則に従うならば、「癒しと祝福」は必ずついてくる！そう信じて今日も宣言します。